PROFESSOR DAVID GANN

- **Vice President, Imperial College London**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Cities
- Creativity
- Future
- Innovation
- Smart Cities
- Strategy
- Technology

David Gannは、インペリアルカレッジの副社長で、革新をリードしています。彼は大学の執行委員会のメンバーです。

Davidは、イノベーション、起業家精神、および技術管理に関する彼の仕事で有名な、優秀な大学のリーダー、戦略家であり支持者です。彼の学術研究は戦略、経営科学およびシステム工学にわたります。彼の際立った強みは、アイデア、研究、解決策を学界、企業、政府間の多額の資金と結びつけるために、積極的かつ国際的に関係を築くことにあります。

Davidは技術革新管理の教授です。以前はインペリアルカレッジビジネススクールの副校長を務め、イノベーションと起業家精神の部長を務め、デザイン、テクノロジー、エンジニアリングの企業や新しい修士課程やエグゼクティブエデュケーションプログラムと共同で研究ポートフォリオを構築しました。彼は、Digital Economy LabDigital City ExchangeおよびDesign Londonを共同設立しました。

彼の主な関心はイノベーション戦略です。イノベーションがなぜそしてどのように起こるのか、それが私たちの住む世界を継続的に変革する方法、そしてそれがどのように管理されるのかを探ります。

デイビッドはスマートロンドン理事会の会長で、ロンドン市長に報告します。彼はHEFCEの技術移転に関するMcMillanグループのメンバーであり、ヨーロッパ研究大学エンタープライズおよびイノベーションコミュニティ運営グループの連盟です。彼はロンドンの高等教育部門を代表するLondon Enterprise Panelのメンバーでした。

Davidは、グラフェン企業であるDirecta Plus Plcの非常勤取締役です。 2007年から2011年までLaing O'Rourke plcのGroup Innovation Executiveなど、多くの起業家、テクノロジーベンチャー、大規模なエンジニアリングおよびテクノロジー企業と仕事をしてきました。英国政府によるHargreaveの知的財産と成長に関するレビューのメンバー。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988